



東京都福祉サービス第三者評価結果報告書

福祉サービス第三者評価へのご協力、ありがとうございました。
評価結果(概要)について、ご報告します。



報告者・実施評価機関

- 株式会社ふくし・ファーム（機構04-134）
- 所在地:東京都東久留米市南町1-13-38
- 電話:03-3332-3334（担当:加藤）
- メールアドレス:fukushi-farm@servicehyouka.com
- ホームページアドレス:<http://servicehyouka.com/hp1/>

評価結果は、「とうきょう福祉ナビゲーション」で閲覧することが出来ます。

URL:<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm>

評価結果は、インターネットを通じて広く公表されています。サービス選択の情報源として利用者様やこれから保育園を選ぼうとしている方たちに活用されています。



◎評価実施の流れ



項目	実施	備考
評価開始	2023 年 5 月	
利用者調査開始	2023 年 11 月	ご利用世帯に対するアンケート
保育園自己評価開始	2023 年 10 月	全職員へのアンケート
訪問調査	2023 年 12 月	経営層へのヒアリング、文書の確認等
評価終了	2024 年 3 月	東京都福祉サービス評価推進機構への評価結果の提出

◎評価結果

園が特に力を入れている取り組み

「食べる・遊ぶ・寝る」生活を繰り返す中で、乳幼児期に育てたい感性を育てています

「はだし保育」を行い、自然の中で五感(見る・触る・嗅ぐ・聞く・味わう)を養えるように働きかけています。水・砂・泥での遊びを通して、自分の働きかけ次第でどうにでも変化する楽しさを味わっています。また、自分の体の使い方を知り自己コントロールができるよう、斜面・砂利道・木登り・遊具などで身体を使いながら遊んでいます。そして、音楽も機械音ではなく、大人の歌声やピアノ、和太鼓、三線、パーラックなど本物の楽器を使い、動物なども大人が描かず本物を見に行き、描画も自分が思い描いたものを自由に描いています。

ホームページで写真や動画により保育内容を紹介し、地域に対し園をアピールしています

同地域において、待機児童の課題は解消された状態です。そのため、運営の安定を目指して地域に対し園をアピールしていく必要が生じています。在園児保護者に対し、全体保護者会にオンラインで参加できるようにしたり、保育アプリの連絡機能を使って日々の保育の様子やポイントを写真を添付して伝えたりしています。一方、ホームページでも「はだし保育」や「リズムあそび」をはじめとした保育内容について、豊富な量の写真や動画により紹介しています。今後さらに更新頻度を高めたり、外国語対応を図りたいと考えています。

町会との交流や卒園児の受け入れなど地域に根差した運営を行っています

地域貢献の取り組みとして子育て支援事業「親子のひろば」を毎月開催しています。「親子のひろば」では、具体的な内容として、年齢別交流・劇団によるあそび指導・園庭開放・行事への参加・育児相談などを企画し、ホームページ・地域向け掲示板などにより周知しています。また、町会との交流としてお祭りに参加し、職員はフェスのお手伝いをしています。大学での馬観察や移動動物園も楽しんでいるほか、散歩時には駐在所のおまわりさんとも交流しています。そのほか、今年の夏休みには、卒園児のボランティアが毎日3~4名程度受け入れています。

◎評価結果<全体講評>

特に良いと思う点

デジタルの音や光の刺激を受けがちな子どもに対し、太鼓の演舞を中心に全国各地の伝統文化に直にふれる機会を豊富に設けています

能登に伝わる「御陣乗太鼓」の保存会の方による生演奏やモンゴルの民話の読み聞かせのほか、馬頭琴の生演奏などにふれる機会や、職員による沖縄のエイサー・アイヌの踊り・日本各地に伝わる和太鼓の演奏・津軽の荒馬などの実演を日々の保育に取り入れています。大地を踏みしめるように体を使っていくことも体得することができるため、伝統文化の継承は欠かせない取り組みとなっています。ゲームやスマートフォンの音や光の刺激を受けてしまう時代において、リアルな文化体験を支援し続けていきたいと考えています。

配慮を要する子どものニーズに応じて「ふわふわ部屋」を設け、心身を落ち着けたい時は集団から離れて一人で過ごせるようにしています

2023年度現在、配慮を要する子どもを20名以上受け入れています。そこで、乳児クラスは非常勤保育士を、幼児クラスは常勤保育士を加配して保育体制を整えています。加えて、市の発達支援センターによる巡回指導や配慮を要する子どもの保育を支援する民間団体のアドバイザーと連携し、適切な支援に努めています。さらに、前年度に施設改修を行った際、事務室内の一角に「ふわふわ部屋」を設けました。これにより、心身を落ち着けたい時は集団から離れて一人で過ごせるようになりました。このように、積極的にインクルーシブ保育を実践しています。

外部アドバイザーが参加する「カイゼンプロジェクト」の取り組みなど、リスクマネジメントの仕組みが構築されています

運営に係るリスクの対策については、園長・主任会や「カイゼンプロジェクト」などで検討しています。副園長・主任・副主任が参加している「カイゼンプロジェクト」は地域の外部アドバイザーに参加してもらい月2回開催しています。毎日5件以上のヒヤリハットが提出され、掲示することで全職員が共有しています。対応が必要な内容については、クラス担当リーダーが一次対応し、「カイゼンプロジェクト」が最終確認と改善までをサポートしています。外部アドバイザーを加え、体系立てられたリスクマネジメントの取り組みが高く評価されます。

さらなる改善が望まれる点

本園なりの経験を積み上げてきた保育スタイルについて、マニュアルやテキストと研修体系を独自に整備することが出来ると思われま

す。ホームページ上「リズムあそび」の紹介文で「赤ちゃんは約1年で、38億年の生物の進化の過程を経験して歩行を確立していきます」などと説明しているとおり、「さくらさくらんぼ保育」に倣った保育を実践しています。そして職員に対して学びの段階に応じた関連書籍を紹介しています。ただし、同保育が提唱されてから時間が経過して社会環境が変化中、本園なりの経験を積み上げてきました。結果、現在の保育スタイルには独自の要素が含まれています。そのため、マニュアルやテキストと研修体系について、独自に整備することが出来ると思われま

す。在園児の状況を踏まえた成長発達の目安を指導計画に示すとともに、子どもの非認知能力を評価する視点を補うことが期待されます

全体的な計画と年間指導計画について、綿密に作り込み、網羅的に情報を掲載しています。ただし、いずれも行動計画が主な記載内容となっており、子どもの成長発達の目安とはなっていません。また、児童票の発達経過記録に子どもの成長を記録する仕組みを設けていますが、「できる」という視点での評価基準になっています。一方、子どもの生活習慣の自立が緩やかになっていると感じています。在園児の成長発達の目安を複数年でトレースするとともに、保育所保育指針が目指す非認知能力を育む視点に適合した評価の目安を補うことが期待されます。

来年度からの新中長期計画において、保育目標に対する取り組みを、職員自身が評価・反省できるような仕組みを取り入れたいと考えています

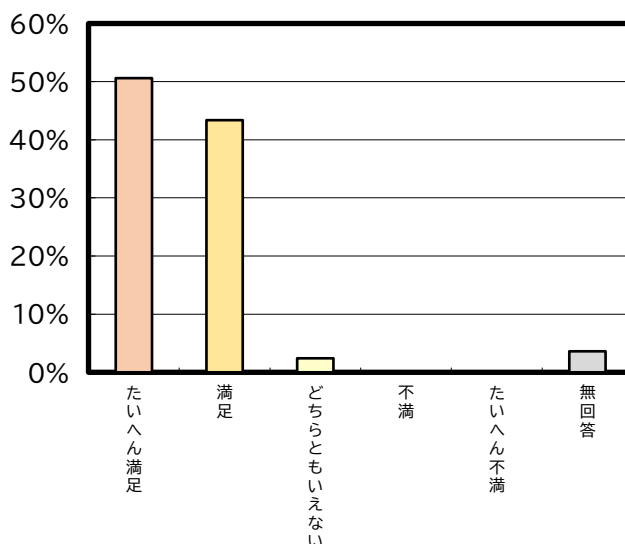
前期中長期計画の期間が今年度で終了することに伴い、来年度から始まる新中長期計画を作成しています。新中長期計画では、目標達成に向けた取り組みの明確化や、人事考課制度の見直しの一つのポイントとなっています。その前段階として、今年度より試験的に多面評価を取り入れています。こうした取り組みを集約し、法人の5つの保育目標に対して、職員自身が取り組み内容を設定し、評価・反省できるような仕組みの構築を目指しています。中長期計画と連動した人事考課制度が整備されることで、組織のパフォーマンスがより高まると思われます。

◎利用者調査結果<概要>

ご利用世帯数	110 世帯	有効回答者数	83 世帯	回答者割合	75.5%
--------	--------	--------	-------	-------	-------

○総合満足度集計結果

総合満足度	回答数	回答率
たいへん満足	42	50.6%
満足	36	43.4%
どちらともいえない	2	2.4%
不満	0	0.0%
たいへん不満	0	0.0%
無回答	3	3.6%
合計	83	100.0%



○個別設問回答結果

設問No.	設問内容	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	無回答
問1	園が独自に組み立てている日々の活動や教育等のプログラムは、子どもの心身の発達に役立っていると感じますか？	97.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
問2	お子さんは、園での活動に興味や関心を示し、学びや遊びを楽しんでいるように見えますか？	98.8%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
問3	昼食・おやつなどの給食は、お子さんの成長段階や健康状態に応じて工夫されたものになっていると思いますか？	96.4%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
問4	自然とのふれあいや社会との関わりを目的にした行事や戸外活動の機会が充実していると思いますか？	90.4%	8.4%	0.0%	0.0%	1.2%
問5	急な事情で保育(預かり)時間の延長を申し入れた場合、可能な限り柔軟に対応してくれていると思いますか？	80.7%	3.6%	0.0%	15.7%	0.0%
問6	災害や不審者の侵入など様々な危機を想定して、子どもの安全を守るべき対策が十分取られていると思いますか？	85.5%	12.0%	1.2%	1.2%	0.0%
問7	行事や参観・保護者会などの活動に、保護者が参加しやすい工夫や配慮(日程調整など)がされていると思いますか？	86.7%	9.6%	3.6%	0.0%	0.0%
問8	子どもの気持ちや様子・子育ての悩みなどについて職員と話したり相談することができるような信頼関係がありますか？	84.3%	15.7%	0.0%	0.0%	0.0%
問9	トイレ・食事スペースなどはじめ、園内は全般的にいつも清潔で整理整頓されていると思いますか？	86.7%	9.6%	1.2%	2.4%	0.0%
問10	職員の言葉遣いや態度は丁寧で、服装などの身だしなみが整っていると思いますか？	90.4%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%
問11	お子さんがけがをしたり急に体調が悪くなった際の対応や、慢性的な病気への配慮は、適切になされていますか？	94.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
問12	子ども同士のけんかやいじめ等があった場合、職員は適切に対応してくれていると思いますか？	73.5%	20.5%	0.0%	6.0%	0.0%
問13	あなたは、職員がお子さんやふれあっている様子を見て、子どもたちの気持ちを大切にしながら接してくれていると思いますか？	97.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
問14	あなたやお子さんのプライバシー(他の人に知られたくないと思うこと)を職員は守ってくれていると思いますか？	88.0%	9.6%	0.0%	2.4%	0.0%
問15	保育や教育の考え方や指導内容に関する説明は、様々な機会において丁寧に行われていると思いますか？	95.2%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
問16	あなたが不満に思ったことや要望を園に直接伝えたと、職員はきちんと対応してくれていると思いますか？	79.5%	14.5%	0.0%	6.0%	0.0%
問17	園の対応に不満を感じたとき、役所や第三者委員など園外の機関や窓口相談できる仕組みがあると説明を受けたことがありますか？	81.9%	6.0%	7.2%	4.8%	0.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%